

中学 1 年 国語科 教材別テスト①

詩「朝のリレー」 / 漢字・漢字の知識・日本語の音声・語句

1 年 組 番 氏名 _____

【注意事項】

- 問題は「一」から「四」(P. 1～P. 4)までです。
- 大問四は、教科書『国語 1』(光村図書)の詩「朝のリレー」を開いて解答しなさい。詩の行番号は、教科書の 1 行目から数えたものです。
- 解答は、解答用紙の適切な欄に、ていねいに楷書で書きましょう。
- 句読点などの符号も一字と数えます。

知識・技能 (50点)

一

次の——線部について、漢字はその読みをひらがなに直し、ひらがなは漢字に直して書きなさい。ただし、送りがなが必要な場合は、必ず書くこと。

1点×20=20点

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| ① 環境が <u>汚染</u> される。 | ② <u>頑固</u> な性格。 |
| ③ <u>速やか</u> に行動する。 | ④ <u>苦悩</u> に満ちた表情。 |
| ⑤ 反乱を <u>企</u> てる。 | ⑥ <u>鮮やかな</u> 色彩。 |
| ⑦ <u>描写</u> が細かい。 | ⑧ 地位は <u>安泰</u> だ。 |
| ⑨ 病人を <u>介抱</u> する。 | ⑩ 軽い <u>打撲</u> で済む。 |
| ⑪ <u>どうよう</u> を歌う。 | ⑫ これは <u>けっさく</u> だ。 |
| ⑬ <u>あくへき</u> を直す。 | ⑭ <u>とうはつ</u> を洗う。 |
| ⑮ <u>ちょうじん</u> 的な技。 | ⑯ 明けの <u>みようじょう</u> 。 |
| ⑰ <u>けんめい</u> に学ぶ。 | ⑱ <u>ゆかい</u> な仲間。 |
| ⑲ <u>ふくざつ</u> な事情。 | ⑳ <u>しょうげき</u> を受ける。 |

二 次の漢字に関する各問いに答えなさい。

2点×5=10点

(1) 次の漢字を、総画数の少ないものから順に並べ替え、記号で答えなさい。【完答】

ア 疲 イ 輝 ウ 琴 エ 眺

(2) (3) 次の漢字の部首の位置は何と呼ばれるか。後の語群から一つずつ選び、記号で答えなさい。

(2) 悩 (3) 起

ア へん イ つくり ウ かんむり エ あし オ たれ カ によ キ かまえ

(4) (5) 次の漢字の部首名を、ひらがなで書きなさい。

(4) 思 (5) 利

三 次のA・Bの問いに答えなさい。

2点×10=20点

A 次の、日本語の音声に関する各問いに答えなさい。

(1) 日本語の音のうち、(a・i・u・e・o)の五つの音をまとめて何というか。漢字二字で書きなさい。

(2) (k・s・t・n など)のように、(1)と組み合わせって一つの音をつくる音を何というか。漢字二字で書きなさい。

(3) 「はし(橋)」と「はし(箸)」のように、語の中にある音の高低のことを何というか。カタカナで書きなさい。

(4) 「橋をわたるの。」という文で、相手に質問をしたいときには、どのように発音するとよいか。解答欄の「とよい。」に続くように、十字以内で書きなさい。

(5) ある言葉を強調して伝えたいときの話し方としてふさわしいものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 他の言葉よりも速く、小さく発音する。

イ 他の言葉よりもゆっくり、はっきり発音する。

ウ 文全体を同じ高さの声で、変化をつけずに発音する。

エ 一つの文を、息をつがずに一気に読む。

三 (つづき)

B 次の各文の□に、後の語群からあてはまる語を探して漢字に直して書き、短文を完成させなさい。(語群には使わない語が一つあります。)

- ① 幼いころ住んでいた街を久しぶりに訪ねて、街が一段と□していることに驚いた。
- ② 同じクラスになった友人は、将来の□をしっかりとって、有意義な中学校生活を送っている。
- ③ 近所の店が、冬の衣料品の在庫を□してセールを行っている。
- ④ 山頂から町を見下ろすと、すばらしい□が広がっていた。
- ⑤ 修学旅行の費用を、なんとか□することができた。

ハッテン ホウシュツ テンボウ ネンシュツ シンコウ チョウボウ

思考・判断・表現 (50点)

四 教科書の詩「朝のリレー」を読んで、後の問いに答えなさい。

50点

※ 行番号は、詩の一行目から順に①②③…と数えたものとします。

(1) この詩のように、決まった音数の約束をもたず、ふだん話すときの言葉で書かれた詩を何というか。漢字五字で書きなさい。 3点

(2) この詩の作者名を漢字で書きなさい。 3点

(3) ①～⑧行目の中から、今が夜であることがわかる語句を、三字以上五字以内で二つ抜き出さない。【完答】 4点

(4) ①～⑧行目の中から、今が朝であることがわかる語句を、二字以上三字以内で二つ抜き出さない。【完答】 4点

(5) ——線 a 「いわば」の意味としてふさわしいものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

3点

ア いつか イ なぜなら ウ 例えるならば エ まとめると

(6) この詩の前半部分(①～⑩行目)では、どんなことを伝えようとしているのか。詩の中の言葉を使って、二十字以上二十八字以内で、「～こと。」という形で書きなさい。 6点

四 (つづき)

(7) —線 b「交替で地球を守る」という表現から感じ取れることとしてふさわしいものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。 3点

- ア それぞれの国々が協力して、地球の自然を守ろうということ。
- イ 各国の人々が交替で起きて、外からの侵入を防ごうということ。
- ウ 過去・現在・未来へと、とぎれることなく命を受け継ごうということ。
- エ 毎日めぐってくる朝を通して、世界の人々はつながっているということ。
- オ それぞれの国をさらに豊かにしようという使命感をもっているということ。

(8) —線 c「ひととき」の意味としてふさわしいものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

3点

- ア あるとき イ 短い時間 ウ 長い時間 エ 一時間

(9) —線 d「それ」とは何か。詩の中から七字で抜き出しなさい。 4点

(10) 次の文は、⑭～⑰行目についてまとめたものである。空欄にあてはまる言葉を、字数に合わせて自分で考えて書きなさい。 2点×3=6点

自分が（ ア 二字 ）とき、遠く離れた場所では（ イ 三字 ）が（ ウ 五字以上八字以内 ）ということ。

(11) この詩が、遠い国の人々の話ではなく、自分たちについてのことであり感じさせる表現を、詩の後半部分（⑪～⑰行目）から三字で二つ抜き出しなさい。【完答】 4点

(12) 次は、この詩についての生徒たちの会話である。空欄にあてはまる言葉を答えなさい。アは詩の中から、ウは⑭～⑰行目から抜き出し、イは自分で考え、エ・オは語群から記号で選びなさい。

7点

【飯田さん】 この詩は、「朝がやってくることを」（ ア 七字 ）のだ」という表現で、人間の行動にたとえているところがおもしろいよね。 2点

【市野さん】 そうね。走る選手が次の選手に（ イ 三字 ）を渡すように、ほかの人が送った（ ウ 一字 ）を、また別の人が受け止めるイメージよね。 12点・ウ1点

【小林くん】 前半部分の（ エ ）な表現と、後半部分の（ オ ）な表現の対比によって、新しい朝の見方ができたよ。 各1点

【語群】 ア 抽象的 イ 一般的 ウ 具体的 エ 形式的 オ 否定的

解答用紙① 知識・技能

中学1年 国語科 教材別テスト①「朝のリレー」

1年	組	番	氏名	_____
----	---	---	----	-------

知識・技能 小計

一 漢字 (1点×20)	①		②	
	③		④	
	⑤		⑥	
	⑦		⑧	
	⑨		⑩	
	⑪		⑫	
	⑬		⑭	
	⑮		⑯	
一 (つづき)	⑰		⑱	
	⑲		⑳	
二 漢字の知識 (2点×5)	(1)	→ → →		
	(2)		(3)	
	(4)		(5)	

解答用紙①（つづき）

中学 1 年 国語科 教材別テスト①「朝のリレー」

1 年	組	番	氏名	
-----	---	---	----	--

三A 日本語の 音声 (2点×5)	(1)		(2)	
	(3)			
	(4)	とよい。		
	(5)			

三B 語句 (2点×5)	①		②	
	③		④	
	⑤			

解答用紙② 思考・判断・表現

中学1年 国語科 教材別テスト①「朝のリレー」

1年	組	番	氏名	
----	---	---	----	--

思考・判断・表現 小計

合計（100点満点）

四 詩「朝のリレー」 (50点)	(1)			
	(2)			
	(3)	・		
	(4)	・		
	(5)			
	(6)	こと。		
	(7)		(8)	
	(9)			
	(10)ア		(10)イ	
	(10)ウ			
	(11)	・		
	(12)ア			
四 (つづき)	(12)イ		(12)ウ	
	(12)エ		(12)オ	

※ 記述問題は、解答欄におさまるように、ていねいな字で書きなさい。句読点も一字と数えます。

